

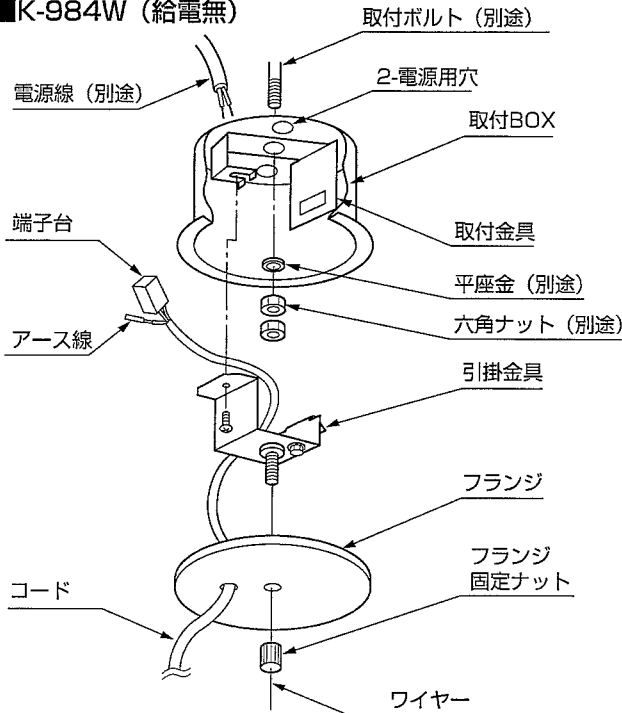
K-983WA・984W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した
共通部品図です

■K-983WA (給電付)

■K-984W (給電無)

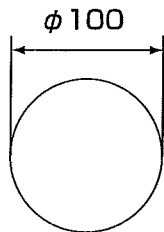


適合本体型番

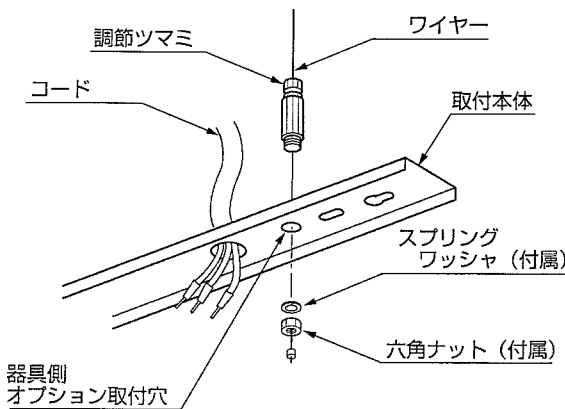
EK-8297N, U/LEK5007S, W/LEK5008S, W/LEK5017S, W/LEK5018S, W

◆取付寸法

■埋込穴



◆器具への取付方法



⚠ 取付が不十分だと、落下の原因となります。

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから器具を拭きとり、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問合せください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
2. 電源穴に電源を引き込み、取付ボルトで取付けボックスを取付けてください。

⚠ 取付けが不十分だと、落下の原因となります。

3. 引掛金具を取付金具に固定してください。
4. 電源線と端子台を結線してください。(K-983WAのみ)

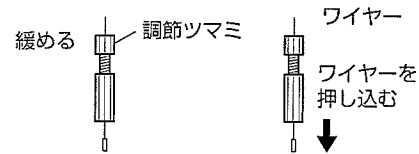
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電の原因となります。

5. フランジをフランジ固定ナットで固定してください。
6. ワイヤーを器具本体に六角ナットで固定してください。
7. コードを器具の端子台に結線してください。(K-983WAのみ)
8. 器具の取扱説明書に従ってカバー、ランプを取付けてください。
9. ワイヤーを調節してください。

◆ワイヤーの調節

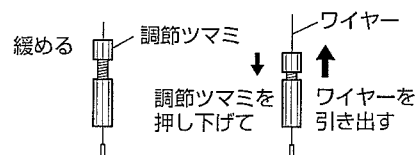
A) ワイヤーを短くする場合。

1. 調節ツマミを緩めます。
2. ワイヤーを器具内に押し込みます。
3. 調節が終わったら調節ツマミを最後まで締め込みます。余ったワイヤーは本体に収めてください。
4. 余ったコードはフランジ内に収めてください。



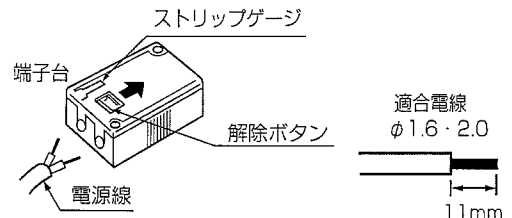
B) ワイヤーを長くする場合。

1. 少し余裕を持たせてコードをフランジから引き出し、
2. 調節ツマミを緩めます。
3. 調節ツマミを押し下げて、ワイヤーを引き出します。調節が終わったら調節ツマミを最後まで締め込みます



◆結線方法

- 電源線を端子台に結線してください。
- 電源線を奥まで確実に差し込んでください。
- 電源線はストリップゲージに合わせむいてください。



⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

※設置工が必要な場合は、アース線に接地工事を行ってください。